

千徳小

宮古市立千徳小学校 R2.6.17(水) NO.4

学校教育目標 「思いやりのある子」「進んで学ぶ子」「健康な子」

文責:校長 佐々木



～児童総会を開催～

5月28日(木)に令和2年度の児童総会が開催されました。子ども達は、主に児童会活動として行事や活動を企画、運営をするとともに、学校生活の中で生じた問題や課題に対して、主体的に解決に向けて取り組むものです。例年は、参加する4,5,6年生が体育館に集まり、話し合いに参加しました。しかし、現在、感染症対策のために大人数が集まることを控えていることから、児童会執行部、各委員会代表者、質問者がマルチホールに集まり、他の児童は学級でその様子を放送で聞くこととしました。これまでとは異なる進め方でしたが、事前の準備を段階を踏んで行ったことで、各委員会からの組織や活動内容、分担の説明と、それに対する質疑もしっかりと行うことができておりました。ただ、大事なものは、その話し合いを今後に生かすことです。執行部が中心となって、進めてくれるものと期待しています。

以下は、児童会長6年菊地奏佑さんのあいさつと校長の話(抜粋)です。

児童会長あいさつ

児童総会は、委員会に質問や意見を出し、学校生活をよりよいものとするために行われます。全校の学校生活が、これから1年よりよいものとなるように真剣に児童総会に臨みましょう。

校長の話

私が、5,6年生の皆さんに、始業式のあいさつで、「6年生には、千徳小学校の最高学年としての『リーダーシップ』を、そして、5年生には、それを支える『フォロワーシップ』を期待します。」と伝えました。覚えていますか。

児童会の活動は、まさに、それらを発揮する場です。4年生の皆さんにも、6年生、5年生を支える気持ちを持ち、高学年の皆さんが、どのように活動していくかを学んでほしいです。

児童会活動で大切なことは、校長先生は、「自分たちのルールや約束事を大切にすること」だと思います。大切にすることは、自分たちが考えたルールや約束を守ろうとすることです。しかし、約束やルールには、守ることが難しいものも必ずあります。その約束やルールが守られない時に、自分たちがどのように解決していくかがとても大切です。

一部の人たちだけが、悩んだり、苦労したりすることのない児童会にしていってほしいです。



～プール清掃を行いました～

今年も、水泳学習の時期を迎えようとしています。それに向けて、6月5日(金)に6年生がプール清掃を行いました。2校時は1組、3校時は2組、そして、3組は5校時に掃除しました。当日は、日差しが強く、床からの反射熱もあって大変でした。それでも、6年生は皆で声をかけ合い、協力しながら、少しずつきれいにしていきました。おかげで、無事にプールに水を入れることができ、業者の点検も済み、いよいよ22日の週から泳ぐことができそうです。

毎年、6年生が清掃してくれることで、全校でプールを使うことができます。6年生に感謝です。



～第1回あいさつジャンプアップ週間に取組中～

6月8日(月)から2週間に渡り、生活委員会が中心となって「第1回あいさつジャンプアップ週間」に取り組んでいます。これは、全校をあげてあいさつ運動に取り組むことにより、本校のまなびフェストの取組でもあるあいさつに対する意識を高め、よりよいあいさつの習慣を身に付けさせることをねらいとしています。朝には、元気な「おはようございます」の声が聞こえます。この取組の結果は、次号で紹介いたします。

～クラブが始まりました～

今年度クラブが、15日(月)から始まりました。子ども達が待ち望んでいた活動です。どんなクラブがあるかということ、手芸・料理・理科・パソコン・名人・イラスト・外ボール・ラケット・外遊び・中ボールの10クラブです。4年生以上が参加します。15日は、主に計画づくりでした。活動内容をどうするか、みんなで意見を出し合いました。この計画づくりから、とても楽しい活動と言えます。縦割りでの活動であることも意義があります。

◇新型コロナウイルス感染症への対応について その4◇

水泳の学習に関しても、新型コロナウイルス感染症対策が求められております。プール水は残留塩素濃度を管理していることから、活動は行うことができることとなっております。これまでと異なるのは、いわゆる密を防ぐことです。そこで、今年度は以下のように計画しました。

- ・水泳学習は、密集を避けるためにクラス単位で行う。(これまでは、学年で行っていました)
- ・着替えの場所を更衣室ではなく教室や集会室等とし、密集を避ける。
- ・使用したビート板は消毒する。
- ・見学時も密集を避ける。

他にも約束事がありますが、上記にあるようなことに留意しながら活動したいと考えております。ご理解をお願いします。